



▲ワークショップのようす (白石小)

**タップ、リほめる。
シツカリしかる。**



教育のページ

いいってっネ
夢づくり構想

兼ねています。コンテストの撮影の練習もさしきさ みつけた写真

感じました」などと発表して。今回のワークショップは、今後行われる「人のやさしさ みつけた」写真コンテストの撮影の練習も兼ねています。

小学校3校でユニバーサルデザインの見つけたよ

このうち、白石小学校では、「NPO法人ユニバーサルデザイン・結(代表理事 富樫美保)」の國井嘉乃さんが、紙芝居でユニバーサルデザインについてわかりやすく説明しました。

生涯学習課では、「カメラを通して、やさしさや思いやりを伝える」と呼びかけています。児童らの作品は、秋の総合文化展で展示されます。

これは、小学校4～6年生に本物のカメラを持たせ、身近にある「人へのやさしさ」の姿やモノを撮影してもらったコンテストです。



▲手作りのカメラで「やさしさ」をみつける児童たち (白石小)

子育て相談室

— お気軽にご相談ください —

規範意識 その1

平成18・19年度の2年間、飯館村は文部科学省から、村全体で生徒指導の向上に関する実践をするようにと、「生徒指導推進地区」の指定を受けました。

生徒指導とは、簡単に言えば、子どもの自己実現を助ける働きです。つまり、子どもが人間らしく生きるための人生設計を助けるということ、基本的な生活習慣や倫理観の形成から、職業観、集団適応の指導まで含みます。

昨年度末、この指定のまとめとも言える「児童生徒の規範意識(感じ方・考え方)に関する報告書」という冊子が刊行されました。村内各小・中・高等学校(飯館校)別の児童生徒とその保護者へのアンケートの集約です。

全体的に学年が上がるにつれて規範意識が低くなる傾向を示しており、子どもが万引きや喫煙をしても構わないと答えた保護者がいるなど、考えさせられる結果が出ています。この調査結果を直視し、課題を明確にした教育の取組みが必要のように思われます。

順次、要点をお知らせすることにします。

飯館中学校スクールカウンセラー

海野 和夫

※相談の申込は飯館中学校教頭まで(電話42-0008)

「までい」につないで ピンポンラリー

6/29 第4回思いやり・までいラリー
ピンポン大会



▲「までい」にボールを打ち合う参加者

《大会結果（敬称略）》

部門ごと優勝者

【思いやりの部】

夫 婦 林 正好・愛子（白石）
親 子 根本 洋子・佳小里
（福島市）

仲良しペア

佐藤 彩華（前田）
森永 春美（草野）

【ふれあいの部】

小学生 稲川 晃太（南相馬市）
中学生 菅野 沙英蘭（佐須）
一 般 林 正好（白石）
60歳以上 大久保ハツイ（宮内）

4回目を迎えた「思いやり・までいラリーピンポン大会」が飯館中学校体育館で行われました。

この大会は、いいたていきいきクラブ（庄司和明会長）が、「までい」を広く理解してもらうことを目的に、公益信託うつくしま基金助成事業として実施したもので、今年も飯館中学校卓球部の部員たちが、スタッフとして大会運営をサポートしました。

今大会では、仮装部門やラリーピンポンリレーが新設され、村内外から卓球愛好者など約128人が参加しました。

「相手といかに長くラリーを続けられるか」という村独自ルールで行う卓球を通して、参加者たちは相手が打ちやすいよう気を配りながら、「までい」にボールを打ち合っていました。



▲朝の空気を吸いこむ参加者ら

みんなでラジオ体操！

7/20 まめでたっしやに健康づくり
ポイントラリー

いきいきクラブでは会員を募集しています。ポイントを貯筋しながら楽しく健康づくりをしませんか？

☎いきいきクラブ事務局（村公民館 ☎ 42-0072）



いきいきクラブ（庄司和明会長）主催の「みんなでラジオ体操」がスポーツ公園陸上競技場で行われ、参加した130人がストレッチやラジオ体操で気持ちよく身体を動かしていました。これは、同クラブと村が健康づくり事業の一つとして、村や同クラブ主催の健康づくりイベント・健康教室に参加することでポイントが貯まる「まめでたっしやに健康づくりポイントラリー」の第1弾イベントとして実施されました。ポイントラリーでは、一定数のポイントで達成賞が贈られるほか、抽選による賞品贈呈もあることから、参加者は「ポイントラリー達成の目標があり、運動も楽しくできる」「までい元氣通帳にポイントが貯まるので、成果が目に見えて嬉しい」と話していました。同クラブでは、「ぜひ多くの村民に運動を通じた健康づくりに励んで欲しい」と参加を呼びかけています。



▲花があつというまに凍る体験も（草野小）

七夕の季節に合わせて、小学校で、児童や保護者によるイベントが行われました。このうち、草野小学校では、自然科学のビュックリ体験ができる「サイエンスショー」を、講師に福島大学総合教育研究センターの岡田努先生を迎えて行いました。「花が一瞬で凍ってしまう」体験や「距離感がなくなってしまう不思議なメガネ」など次々にでてくる自然科学の

ビュックリに児童らは、夢中で歓声をあげていました。また、飯館小学校では、飯館幼稚園の園児や飯館四区のミニデイの皆さんを招待し、「みんなの七夕コンサート」が行われました。合唱部による合唱ライブや児童会による七夕寸劇、短冊の飾りつけ、はなづか太鼓ライブなど、賑やかな時間を過ごし、地域との交流も深めていました。



▲幼稚園児や地域の方を迎えての七夕コンサート（飯館小）



7/8 小学校で夏の風物詩「七夕会」 草野小学校・飯館小学校



▶到着式でのIKAS（イカスコール）のようす

みんなの思い出大空へ！

7/31 海洋アドベンチャースクール到着式

村が実施した第11回海洋アドベンチャースクールの団員（62人）たちが全員無事に帰村しました。

真っ黒に日焼けした団員たちは、迎えに来た保護者に駆け寄り、北海道での体験を笑顔で話していました。

アドベンチャースクールの報告会は9月に行われる予定です。（9月号で特集記事を掲載します。）



▲ダイヤモンド賞を獲得した高橋スエさん（上飯樋）

7/30 高橋スエさんが ダイヤモンド賞獲得！

いいたてグラウンド・ゴルフ協会（大渡敏行会長）主催の5月月例大会（5月17日開催・村民グラウンド）において、高橋スエさん（上飯樋）が4～6番ホールでホールインワンを連続3回決め、ダイヤモンド賞に輝きました。

同協会では、初めてのダイヤモンド賞となり、記念盾が贈られた高橋さんは「ダイヤモンド賞を取れて嬉しく思います」と笑顔を見せていました。